



# 平成24年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エヌ・ピー・シー  
コード番号 6255 URL <http://www.npcgroup.net/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長  
四半期報告書提出予定日 平成24年7月13日  
配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 伊藤 雅文  
(氏名) 佐藤 寿

TEL 03-5615-5069

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年8月期第3四半期の連結業績(平成23年9月1日～平成24年5月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年8月期第3四半期	7,187	43.3	497		705		1,247	
23年8月期第3四半期	12,670	33.5	1,106		912		723	

(注) 包括利益 24年8月期第3四半期 1,090百万円 ( %) 23年8月期第3四半期 623百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年8月期第3四半期	65.07	
23年8月期第3四半期	38.95	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年8月期第3四半期	16,181	7,296	45.1
23年8月期	21,628	7,261	33.6

(参考) 自己資本 24年8月期第3四半期 7,296百万円 23年8月期 7,261百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年8月期		0.00		4.00	4.00
24年8月期		0.00			
24年8月期(予想)				4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年 8月期の連結業績予想(平成23年 9月 1日～平成24年 8月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,078	39.2	734		968		1,658		75.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年8月期3Q	21,772,576 株	23年8月期	18,585,120 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

24年8月期3Q	345 株	23年8月期	146 株
----------	-------	--------	-------

期中平均株式数(四半期累計)

24年8月期3Q	19,167,266 株	23年8月期3Q	18,585,120 株
----------	--------------	----------	--------------

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(6) 重要な後発事象 .....	9
4. 補足情報 .....	10
生産、受注及び販売の状況 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州金融不安の再燃や長引く円高の影響により、輸出企業を中心とした企業業績の下振れが懸念されるなど、依然として厳しい状態が続き、先行きも不透明な状況で推移しました。

当社グループが属する太陽電池業界におきましては、太陽電池の設置の中心であった欧州の金融不安の影響や、ドイツ及びイタリアにおける政府の支援政策の動向が不透明であること等により、当社の顧客である太陽電池メーカーの設備投資が想定以上に落ち込んでおります。

その結果として、当社グループの当第3四半期連結累計期間における受注が低水準で推移したことに伴い、売上高も低水準で推移しました。一方で、利益につきましては、総費用（販売管理費・製造経費）の削減は順調に進んでいるものの、損益分岐点を越える売上高を確保することができず、営業損失を生じる状況となりました。

また、当社連結子会社であるNPC-Meier GmbHは、特に欧州の太陽電池メーカーを主要顧客としていることで、上述の外部要因の影響を多大に受けていることから、当第3四半期連結会計期間において、NPC-Meier GmbHののれん等に係る費用371百万円を減損し、特別損失として計上することとしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は7,187,999千円（前年同期比56.7%）、営業損失は497,212千円（前年同期は1,106,062千円の営業損失）、経常損失は705,075千円（前年同期は912,498千円の経常損失）、四半期純損失は1,247,177千円（前年同期は723,798千円の四半期純損失）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産につきましては16,181,903千円となり、前連結会計年度末に比べ5,446,455千円減少しました。主な要因は以下のとおりであります。

##### (資産)

流動資産につきましては9,948,436千円となり、前連結会計年度末に比べ4,572,330千円の減少となりました。これは主として、現金及び預金の減少807,306千円、受取手形及び売掛金の減少1,713,894千円、仕掛品の減少826,839千円、流動資産のその他の減少903,580千円があったことによるものであります。固定資産につきましては6,231,838千円となり、前連結会計年度末に比べ875,754千円の減少となりました。これは主として、建物及び構築物（純額）の減少141,886千円、のれんの減少241,818千円、無形固定資産のその他の減少253,083千円があったことによるものであります。

##### (負債)

負債につきましては8,885,301千円となり、前連結会計年度末に比べ5,481,810千円の減少となりました。流動負債につきましては6,810,266千円となり、前連結会計年度末に比べ5,272,957千円の減少となりました。これは主として、支払手形及び買掛金の減少4,543,968千円によるものであります。固定負債につきましては、2,075,035千円となり、前連結会計年度末に比べ208,852千円の減少となりました。これは主として、転換社債型新株予約権付社債の増加300,000千円があった一方で、長期借入金の減少529,267千円があったことによるものであります。

##### (純資産)

純資産につきましては7,296,601千円となり、前連結会計年度末に比べ35,355千円の増加となりました。これは主として、資本金の増加599,999千円及び資本剰余金の増加599,999千円、為替換算調整勘定の増加151,874千円があった一方で、利益剰余金の減少1,321,517千円があったことによるものであります。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の期末残高は、前連結会計年度末に比べ807,306千円減少し、1,827,814千円となりました。主な要因は以下のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により使用した資金は1,534,504千円（前年同期は3,161,239千円の支出）となりました。これは主として、売上債権の減少1,712,136千円があった一方で、税金等調整前四半期純損失の計上1,004,349千円、仕入債務の減少4,486,001千円があったことによるものであります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により取得した資金は73,875千円（前年同期は2,127,255千円の支出）となりました。これは主として、その他による収入129,132千円があった一方で、有形固定資産の取得による支出62,989千円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により取得した資金は654,191千円(前年同期は5,076,084千円の収入)となりました。これは主として、社債の発行による収入1,491,850千円があった一方で、長期借入金の返済による支出528,766千円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年8月期(平成23年9月1日～平成24年8月31日)通期連結業績につきましては、平成24年6月29日に公表しております「業績予想の修正及び特別損失の発生に関するお知らせ」の内容と同一であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,635,120	1,827,814
受取手形及び売掛金	3,434,662	1,720,767
商品及び製品	65,725	49,025
仕掛品	6,137,991	5,311,151
原材料及び貯蔵品	945,611	784,084
繰延税金資産	216,683	65,511
その他	1,111,193	207,613
貸倒引当金	△26,222	△17,533
流動資産合計	14,520,766	9,948,436
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,292,838	4,298,194
減価償却累計額	△379,005	△526,247
建物及び構築物(純額)	3,913,833	3,771,947
土地	2,063,794	2,063,794
建設仮勘定	—	1,235
その他	573,481	588,318
減価償却累計額	△317,658	△375,180
その他(純額)	255,822	213,138
有形固定資産合計	6,233,451	6,050,115
無形固定資産		
のれん	241,818	—
その他	417,564	164,481
無形固定資産合計	659,383	164,481
投資その他の資産		
投資有価証券	22,034	—
繰延税金資産	45,692	—
その他	150,548	22,921
貸倒引当金	△3,516	△5,680
投資その他の資産合計	214,758	17,241
固定資産合計	7,107,592	6,231,838
繰延資産		
社債発行費	—	1,629
繰延資産合計	—	1,629
資産合計	21,628,359	16,181,903

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,373,317	829,348
短期借入金	3,293,163	3,047,040
1年内返済予定の長期借入金	705,246	705,226
未払法人税等	22,674	11,688
前受金	1,815,913	1,673,320
受注損失引当金	75,735	58,329
その他	797,173	485,313
流動負債合計	12,083,224	6,810,266
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	—	300,000
長期借入金	2,283,741	1,754,474
繰延税金負債	146	20,560
固定負債合計	2,283,887	2,075,035
負債合計	14,367,112	8,885,301
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,174,962	2,774,961
資本剰余金	2,097,376	2,697,375
利益剰余金	3,067,697	1,746,180
自己株式	△321	△406
株主資本合計	7,339,715	7,218,112
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4,607	—
繰延ヘッジ損益	460	936
為替換算調整勘定	△74,321	77,553
その他の包括利益累計額合計	△78,468	78,489
純資産合計	7,261,246	7,296,601
負債純資産合計	21,628,359	16,181,903

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年5月31日)
売上高	12,670,550	7,187,999
売上原価	11,645,788	5,902,746
売上総利益	1,024,762	1,285,252
販売費及び一般管理費	2,130,824	1,782,465
営業損失(△)	△1,106,062	△497,212
営業外収益		
受取利息	582	539
受取配当金	1,125	—
デリバティブ評価益	2,330	345
保険解約返戻金	135,535	53,053
為替差益	50,528	—
その他	34,706	42,534
営業外収益合計	224,809	96,473
営業外費用		
支払利息	23,390	47,104
支払手数料	6,803	23,068
為替差損	—	213,548
その他	1,051	20,615
営業外費用合計	31,245	304,336
経常損失(△)	△912,498	△705,075
特別利益		
補助金収入	—	72,035
特別利益合計	—	72,035
特別損失		
減損損失	—	371,308
特別損失合計	—	371,308
税金等調整前四半期純損失(△)	△912,498	△1,004,349
法人税、住民税及び事業税	26,745	30,229
法人税等調整額	△215,445	212,598
法人税等合計	△188,699	242,827
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△723,798	△1,247,177
四半期純損失(△)	△723,798	△1,247,177



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△723,798	△1,247,177
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△273	4,607
繰延ヘッジ損益	2,774	475
為替換算調整勘定	98,057	151,874
その他の包括利益合計	100,558	156,958
四半期包括利益	△623,239	△1,090,219
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△623,239	△1,090,219
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△912,498	△1,004,349
減価償却費	201,040	287,909
減損損失	—	371,308
のれん償却額	35,882	28,507
貸倒引当金の増減額(△は減少)	17,730	△6,296
受注損失引当金の増減額(△は減少)	116,681	△15,717
受取利息及び受取配当金	△1,707	△539
支払利息	23,390	47,104
保険解約損益(△は益)	△135,535	△53,053
補助金収入	—	△72,035
売上債権の増減額(△は増加)	△252,374	1,712,136
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,275,066	950,762
仕入債務の増減額(△は減少)	△555,496	△4,486,001
前受金の増減額(△は減少)	438,968	△118,845
その他	84,888	594,125
小計	△3,214,095	△1,764,983
利息及び配当金の受取額	2,405	541
利息の支払額	△22,498	△47,342
保険金の受取額	135,535	53,053
補助金の受取額	—	72,035
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△62,586	152,191
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,161,239	△1,534,504
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	1,000,000	—
有形固定資産の取得による支出	△1,931,377	△62,989
有形固定資産の売却による収入	—	807
無形固定資産の取得による支出	△47,737	△3,551
投資有価証券の売却による収入	1,812	10,475
事業譲受による支出	△1,047,533	—
その他	△102,418	129,132
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,127,255	73,875
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,000,000	△235,201
長期借入れによる収入	3,500,000	—
長期借入金の返済による支出	△350,000	△528,766
社債の発行による収入	—	1,491,850
自己株式の取得による支出	—	△84
配当金の支払額	△73,915	△73,606
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,076,084	654,191
現金及び現金同等物に係る換算差額	△586	△869
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△212,997	△807,306
現金及び現金同等物の期首残高	1,690,530	2,635,120
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,477,533	1,827,814

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間において、第1回無担保転換社債型新株予約権付社債に付された新株予約権の一部行使により、資本金が599,999千円、資本準備金が599,999千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が2,774,961千円、資本準備金が2,697,375千円となっております。

(6) 重要な後発事象

当社は、平成24年6月29日開催の取締役会において、希望退職者の募集を行うことを決議いたしました。

① 希望退職者募集の理由

当社グループが属する太陽電池業界では、太陽電池の設置の中心であった欧州の金融不安の影響や、太陽電池の主力設置先であるドイツ及びイタリアにおける電力買取制度を含む政府の支援政策の動向が不透明であること等により、太陽電池の需要動向を予測することが難しくなっております。そのため、当社顧客である太陽電池メーカーが設備投資に対して慎重になっていることから、当社の主力事業である太陽電池製造装置の市場規模は想定以上に落ち込んでおります。

このような状況に対し、現在のアクションプランや総費用の削減計画の推進だけではなく、更なる経営の合理化努力が必要であると考え、希望退職者を募集することとしました。

② 希望退職者募集の概要

- 1) 対象 当社正社員及び海外子会社への出向者
- 2) 募集人数 120名程度
- 3) 募集期間 平成24年7月2日から平成24年7月18日
- 4) 退職日 平成24年7月31日
- 5) その他 退職者には特別退職金を支給する

③ 損益に与える影響

希望退職に伴い発生する特別退職金の支払により、第20期連結会計年度（平成23年9月1日から平成24年8月31日まで）において特別損失を計上する予定であります。現時点では応募者が未確定のため、損益に与える影響は未定であります。

## 4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

## (1) 生産実績

当社グループは、太陽電池事業の単一セグメントであり、当第3四半期連結累計期間の生産実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年9月1日 至 平成24年5月31日) (千円)	前年同四半期比 (%)
太陽電池事業	6,278,085	44.1

(注) 1. 金額は販売価格によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 受注状況

当社グループは、太陽電池事業の単一セグメントであり、当第3四半期連結累計期間の受注状況は次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
太陽電池事業	3,264,539	22.6	6,260,848	47.3

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (3) 販売実績

当社グループは、太陽電池事業の単一セグメントであり、当第3四半期連結累計期間の販売実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年9月1日 至 平成24年5月31日) (千円)	前年同四半期比 (%)
太陽電池事業	7,187,999	56.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

太陽電池製造装置事業と真空包装機事業は、平成23年12月1日付の組織変更により太陽電池事業に統合したため、第2四半期連結会計期間より太陽電池事業の単一セグメントとしております。

なお、前年同四半期比は、前第3四半期連結累計期間のセグメント合計との比較をしております。